



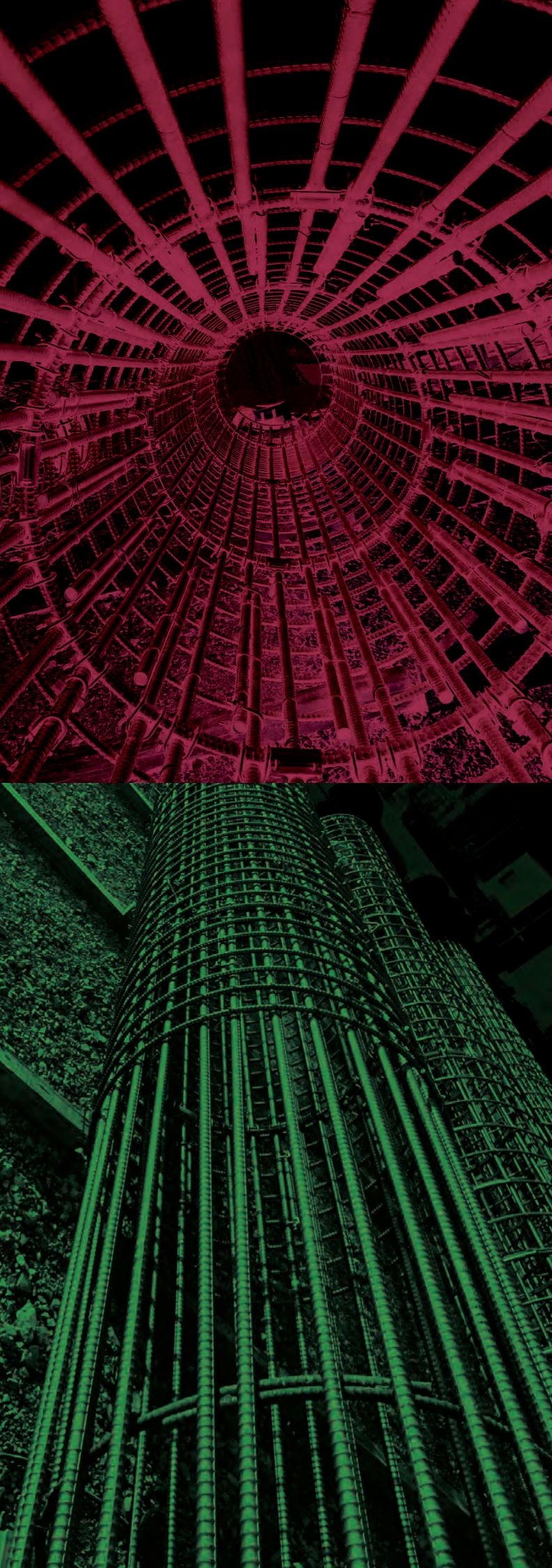
YOSHIDA INDUSTRIES CO.,LTD.

吉田工業株式会社

〒485-0003 愛知県小牧市久保一色3399 - 3

ドゥーソレイユ103

TEL／FAX 0568-39-6401



Company Profile

会社案内

信頼の技術

特許は企業における信頼の証

このたび、吉田工業株式会社では、**鉄筋籠の主鉄筋保持台**において、**2種の特許**を取得いたしました。

(意匠登録第1647322号、第1647323号)

令和元年に取得した特許は

橋脚、建物等の鉄筋コンクリート構造物の、コンクリート柱
(及び基礎となるコンクリート柱)に必要な円筒状鉄筋籠を
組立てる際に使用する、主鉄筋保持台です。

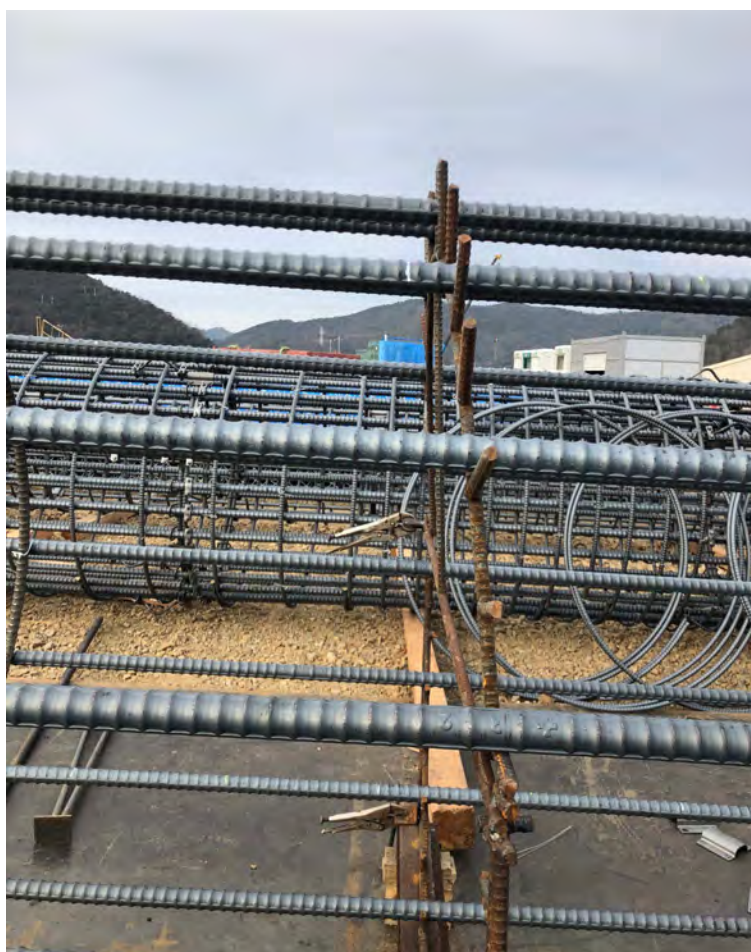
この工法は数十年にわたり使用されている、信頼性のあるものです。
特許取得により、技術の“信頼”という大きな力を持つ事ができました。



近年、社会的に問題になっている違法建築は、目に見えない基礎部分に多くみられます。

しかし、建築における建造物の基礎は、最も重要な部分です。
特許の技術を使用することで、建造物の信頼性は大幅に向上します。
企業のイメージアップは、企業の利益アップに繋がります。

特許技術を正しく使用し、相互利益を向上させる
そのような関係を築いていきたいと願っています。





意匠登録証 (部分意匠) 登録第 1647322 号

意匠に係る物品	鉄筋籠の主鉄筋保持台
意匠権者	愛知県小牧市久保一色 3399-3 ドゥーソレイユ 103 吉田工業株式会社
意匠の創作をした者	吉田勝利
出願番号	意願 2019-007548
出願日	平成 31 年 4 月 7 日
登録日	令和 1 年 11 月 15 日

この意匠は、登録するものと確定し、意匠原簿に
登録されたことを証する

令和 1 年 11 月 15 日
特許庁長官 松永 明

【意匠に係る物品の説明】

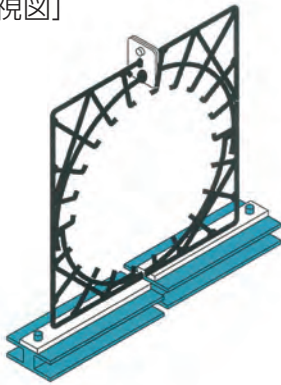
本物品は橋脚、建物等の鉄筋コンクリート構造物のコンクリート柱に必要な円筒状鉄筋籠を組み立てる際に使用する主鉄筋保持台である。コンクリート柱には補強のため「鉄筋籠参考図 4」に示すような円筒形状の鉄筋籠が埋設される。この鉄筋籠は「異形鉄筋参考図 5」に示すような丸鉄棒の表面に凹凸を設けた異形鉄筋で製作される。大型構造物用の鉄筋籠は円筒径が 1 ～ 3 メートルにもなり現場での組み立ては困難であるため工場で組み立てて現場に持ち込まれる。本物品はこの工場での組み立ての際に複数の主筋を「使用状態を示す参考図 2」に示すように円筒状に保持しておくためのものである。このように円筒状に保持した状態でその周りに帯筋を溶接で取り付ける。「使用状態を示す参考図 3」は参考図 2 を右側から見た図で主筋の掛け方を示している。作業終了後には「分離正面図」に示すように左右に分離して鉄筋籠から取り外す。主筋保持部は異形鉄筋を溶接して製作されており、主筋保持部は基台板に溶接取り付けされている。

【意匠の説明】

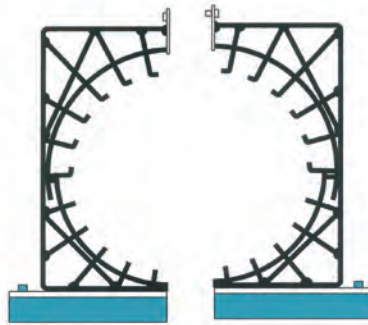
空色に着色した部分を除く部分が部分意匠として意匠登録部分である。

【図面】

〔斜視図〕



〔分離正面図〕



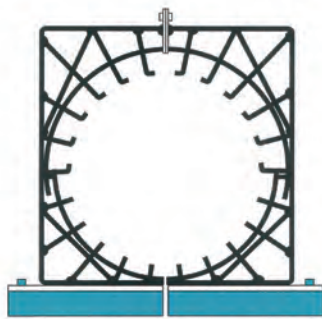
〔右側面図〕



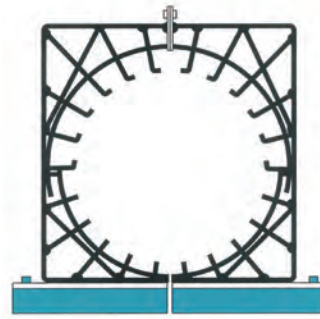
〔左側面図〕



〔正面図〕



〔背面図〕



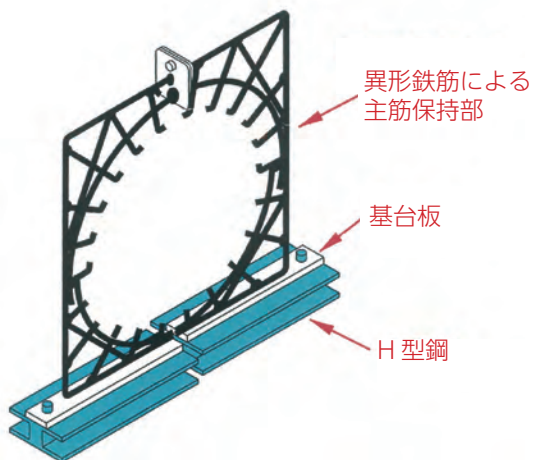
〔平面図〕



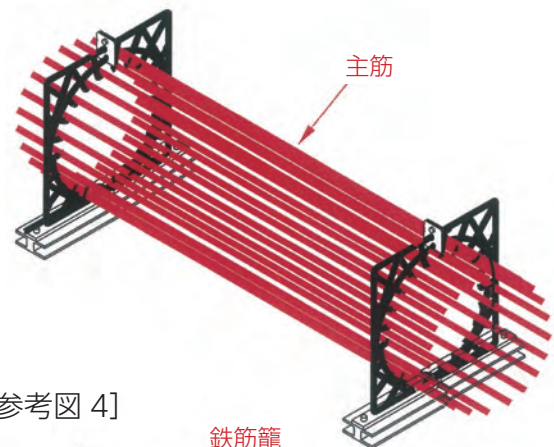
〔底面図〕



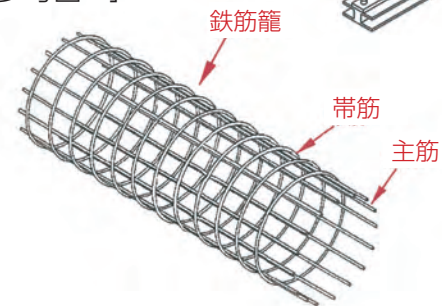
〔構成説明参考図 1〕



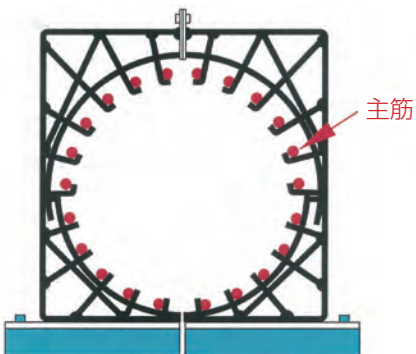
〔使用状態を示す参考図 2〕



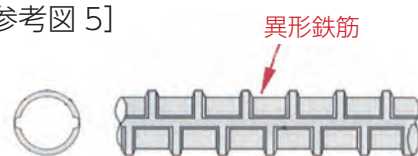
〔鉄筋籠参考図 4〕

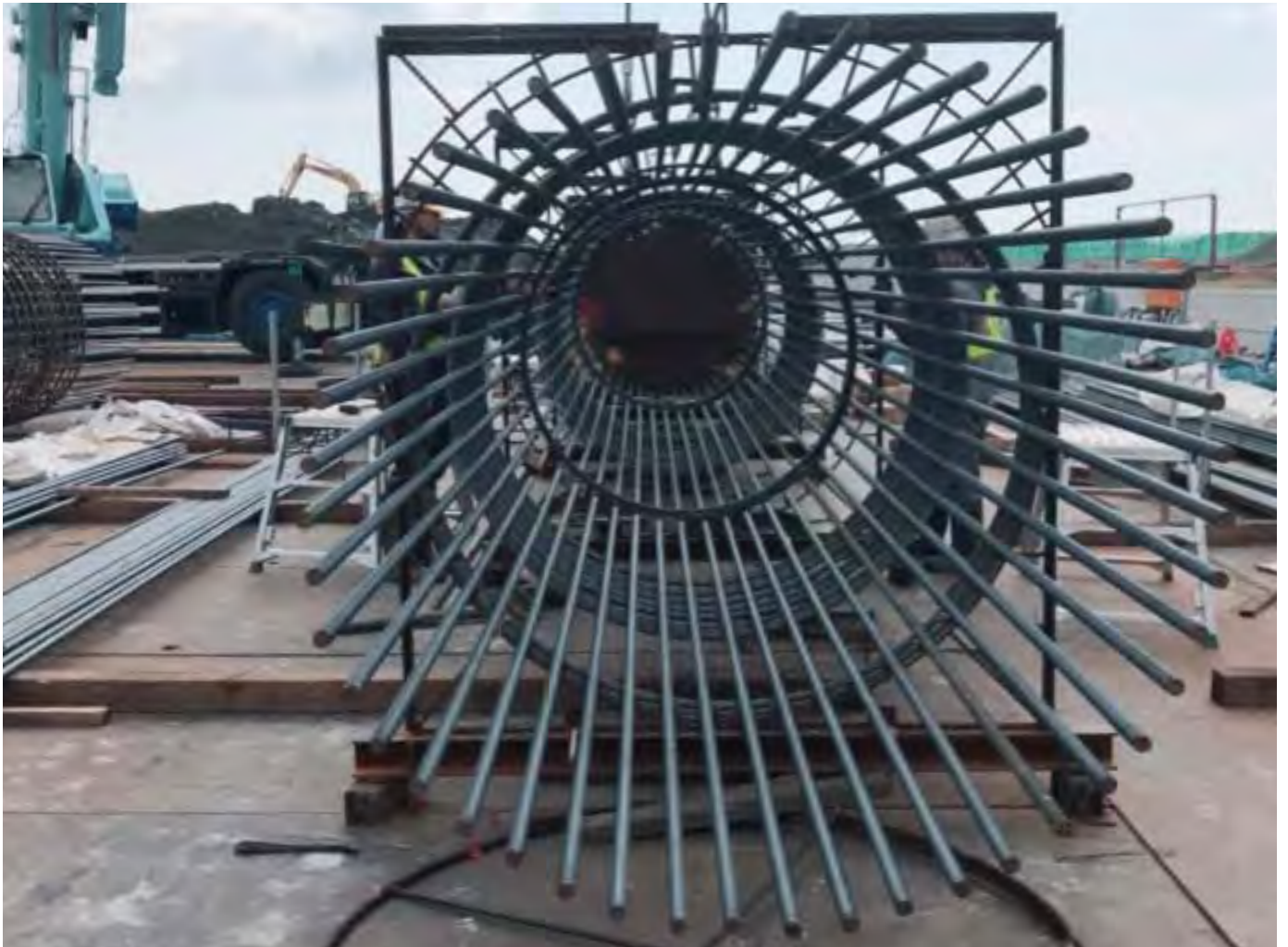


〔使用状態を示す参考図 3〕



〔異形鉄筋参考図 5〕

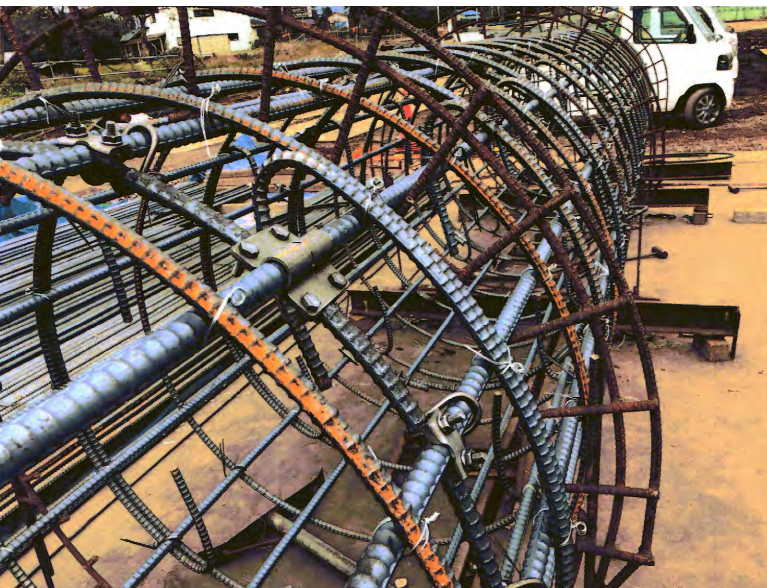
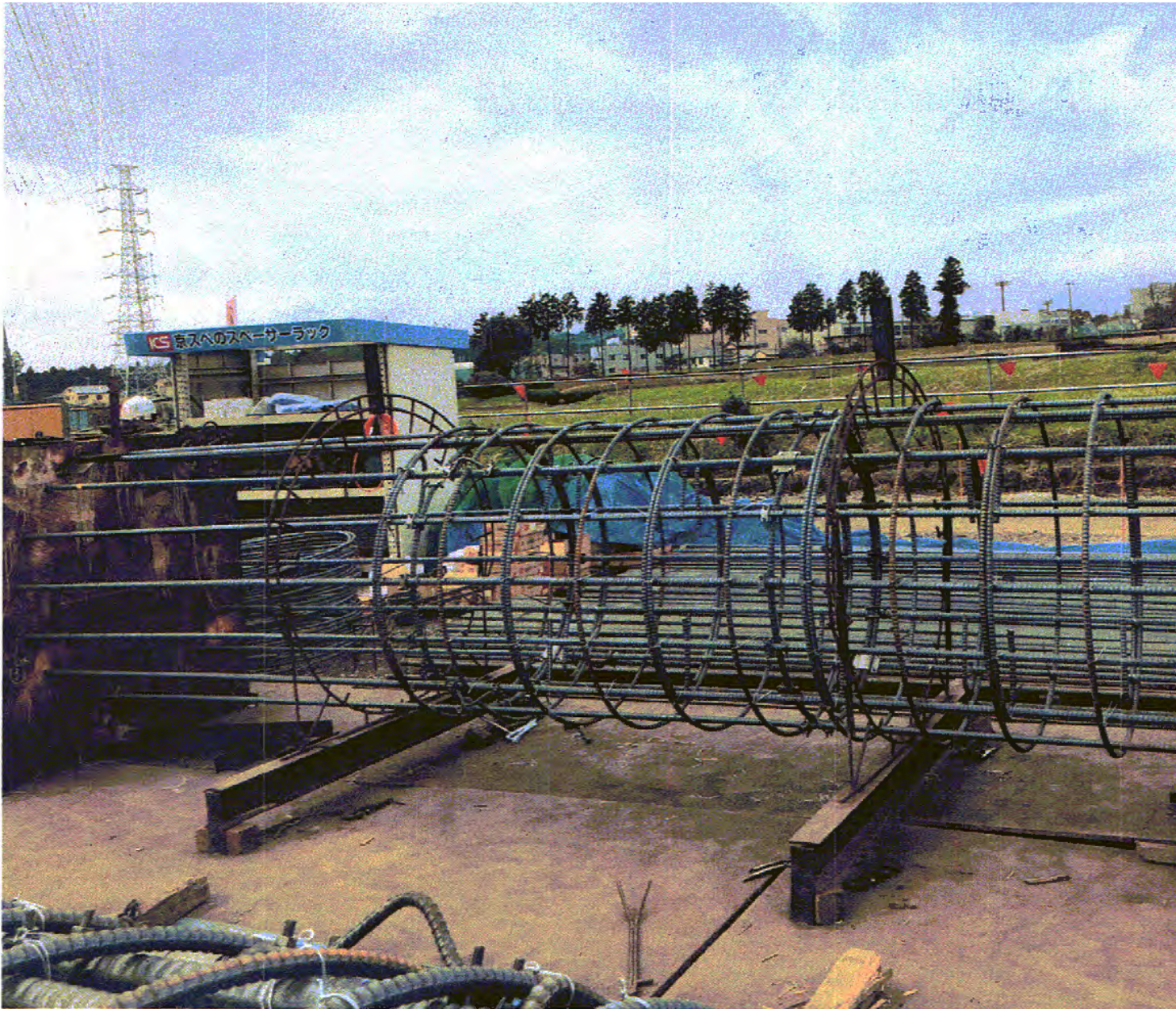
















意匠登録証 (部分意匠) 登録第 1647323 号

意匠に係る物品	鉄筋籠の主鉄筋保持台
意匠権者	愛知県小牧市久保一色 3399-3 ドゥーソレイユ 103 吉田工業株式会社
意匠の創作をした者	吉田勝利
出願番号	意願 2019-007549
出願日	平成 31 年 4 月 7 日
登録日	令和 1 年 11 月 15 日

この意匠は、登録するものと確定し、意匠原簿に登録されたことを証する

令和 1 年 11 月 15 日
特許庁長官 松永 明

【意匠に係る物品の説明】

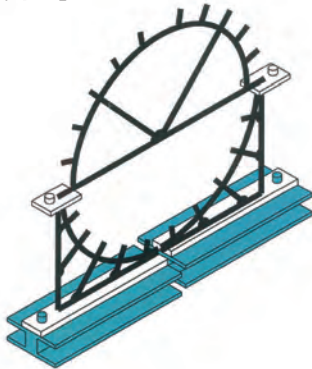
本物品は橋脚、建物等の鉄筋コンクリート構造物の基礎となるコンクリート柱に必要な円筒状鉄筋籠を組み立てる際に使用する主鉄筋保持台である。コンクリート柱には補強のため「鉄筋籠参考図 4」に示すような円筒形状の鉄筋籠が埋設される。この鉄筋籠は「異形鉄筋参考図 5」に示すような丸鉄棒の表面に凹凸を設けた異形鉄筋で製作される。大型構造物用の鉄筋籠は円筒径が 1 ～ 3 メートルにもなり現場での組み立ては困難であるため工場で組み立てて現場に持ち込まれる。本物品はこの工場での組み立ての際に複数の主筋を「使用状態を示す参考図 2」に示すように円筒状に保持しておくためのものである。このように円筒状に保持した状態でその周りに帯筋を溶接で取り付ける。「使用状態を示す参考図 3」は参考図 2 を右側から見た図で主筋の掛け方を示している。作業終了後には「分離正面図」に示すように上下、左右に分離して鉄筋籠から取り外す。主筋保持部は異形鉄筋を溶接して製作されており、主筋保持部は基台板に溶接取り付けされている。

【意匠の説明】

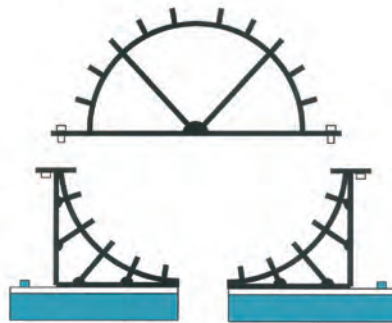
空色に着色した部分を除く部分が部分意匠として意匠登録部分である。

【図面】

〔斜視図〕



〔分離正面図〕



〔右側面図〕



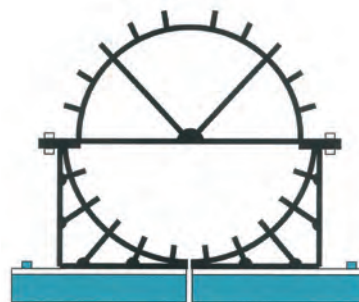
〔左側面図〕



〔正面図〕



〔背面図〕



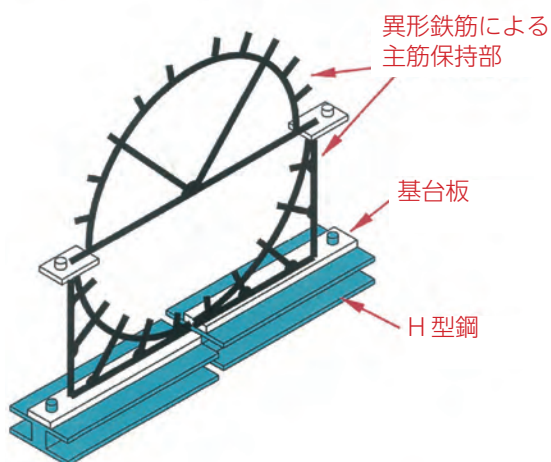
〔平面図〕



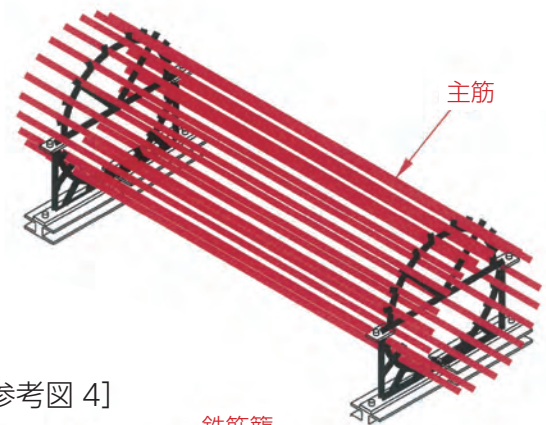
〔底面図〕



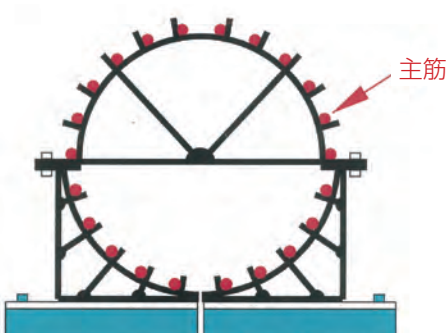
〔構成説明参考図 1〕



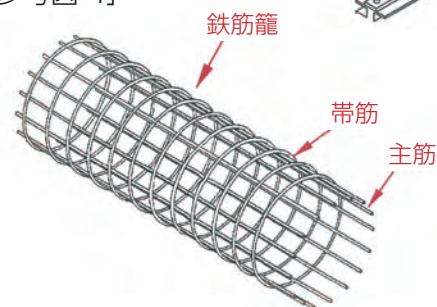
〔使用状態を示す参考図 2〕



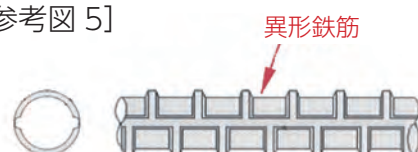
〔使用状態を示す参考図 3〕



〔鉄筋籠参考図 4〕



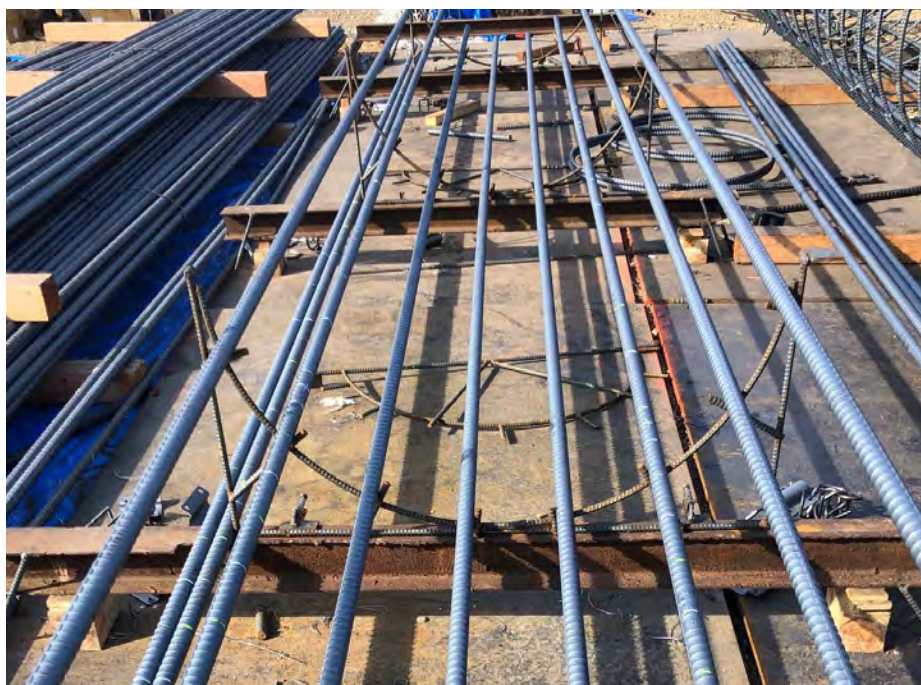
〔異形鉄筋参考図 5〕

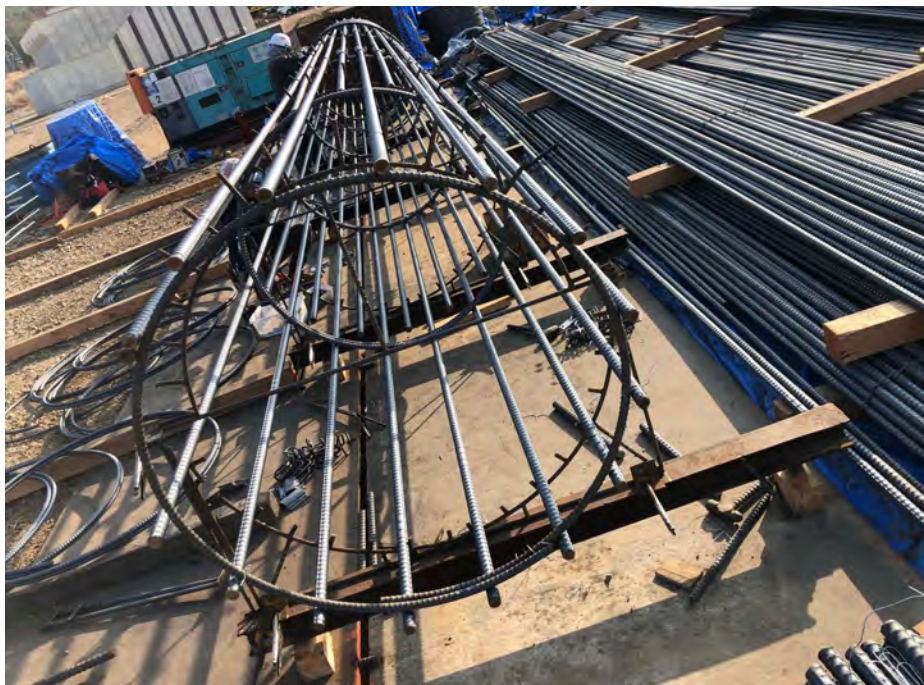




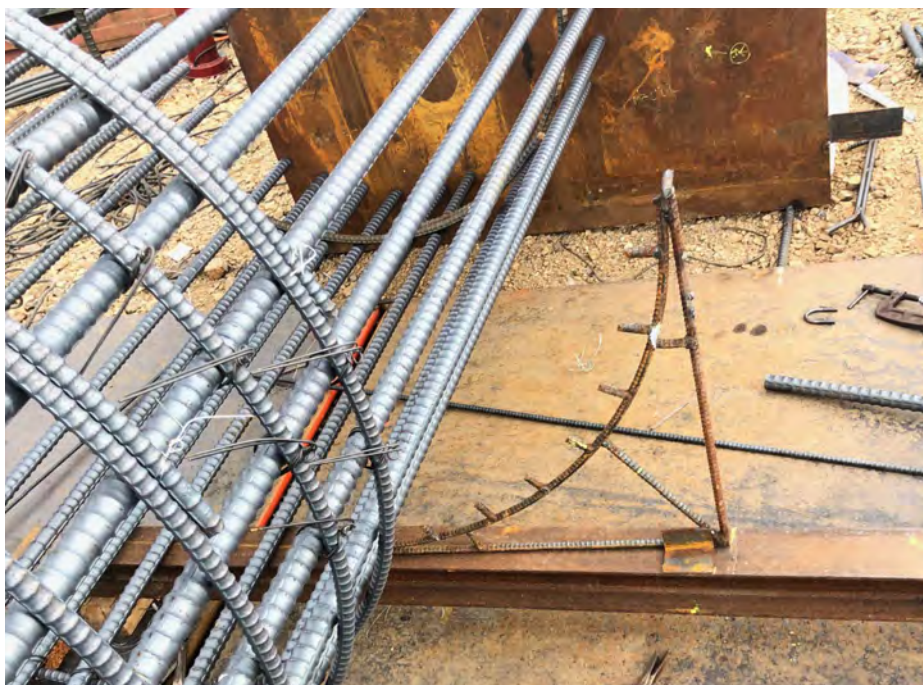
















特許の利用について

意匠登録を受けた部分を無断で使用することは、
特許権の侵害となります。

訴訟の対象となり、企業の損益を招くばかりか、
イメージダウンになります。

特許を正しく理解し、ご利用いただくため、
また、特許に関わらず、業務に関するご質問等
お気軽にお問い合わせください。

お問い合わせ先

吉田工業株式会社

TEL／FAX : 0568-39-6401

メールアドレス : info@yoshidakougyou8.co.jp

ホームページ : <https://yoshidakougyou8.co.jp>

ホームページからもお問い合わせができます